

## 広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	大腸憩室出血に対する内視鏡治療の現状
研究責任者 (所属科名)	永田信二（消化器内科）
本研究の目的・意義	大腸憩室出血ガイドラインによると、大腸憩室出血における内視鏡的止血術の長期再発予防効果は期待できないが、活動出血の止血効果は期待できると言われている。今回われわれは当院での内視鏡的止血術の治療成績について検討する。
調査方法・研究期間	Case series データ収集期間：2007年8月～2018年1月 研究期間：2018年6月までを予定。
該当資料・データ	★対象となる患者様 2007年8月～2018年1月までに安佐市民病院消化器内科にて大腸憩室出血と診断され、出血源が特定され内視鏡的止血術を施行された患者様。 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-257-5211 担当者：青山 大輝（副部長）
備考	